

岩盤ボーリング柱状図

調査名 加茂油木線 道路改良事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	Bv-2	調査位置	広島県福山市山野町池尻 (No.13+00 L5.5)	北緯	34° 39' 46.6863"
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和3年10月18日～ 令和3年10月20日	東経	133° 22' 54.2744"
調査業者名		主任技師		現代場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者		使用試験機	東邦製D0-DRXS0
孔口標高	T P 118.71m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	9.00m	度	0°	向	東
地盤勾配	0°	鉛直	0°	使用機種	エンジン ヤンマー(株)製 NFD-12型
ポンプ	東邦地下工機製BG-3C型	コア鑑定者		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名 (標様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					室内試験	削孔状況	排水量 (L/h)					
															深度 - N 値 図	N 値	深さ	50回の貫入量	自沈時の貫入量				削孔速度 (cm/h)	コアチップ・ビット	回転数 (rpm)	送水量 (L/h)	排水量 (L/h)
1			礫混じり砂質土	褐								0.0	盛土、細～粗砂主体。 φ10～40mmの角～亜角礫を全体に混入。所々に内礫を挟む。全体に細粒分を含有。所々に植物根を混入する。		1.15 3 1.45 300												
2			シルト混じり砂礫	暗茶褐								0.0	産物堆積物。 φ5～50mm程度の角～亜角礫主体。マトリックスは細粒分～中砂。細粒分は上位層より粘性強い。所々に植物根を混入する。	10/21	2.15 3 2.45 300												
3	115.11	3.60	玉石混じり砂礫	暗茶褐								0.0	φ5～50mm程度の亜円礫、亜角礫混在する。 マトリックスは細砂～中砂。L=15cm～25cmの玉石含む(砂岩、泥質岩)。 GL-6.7m以深は疎密集する。		3.15 8 3.45 300												
4	113.16	5.55	泥質岩	暗灰	w2	h2	C	IV	c	CL		10.0	基岩。 亀裂面は若干 褐色化を呈す。上部0.2m区間は亀裂発達し、細礫状コア、それ以深は岩片は概ね新鮮である。 GL-7.15～7.7mは高角度亀裂(層理面)が発達し、岩片状コア主体。 GL-7.7m～9.0m 短棒状～棒状コア主体。 GL-8.4m付近、高角度亀裂(層理面)が発達。	10/20	4.15 5 4.45 300												
5	111.76	6.95	泥質岩	暗灰	w1	h1	B	III	b	CM		50.0			5.45 12 6.15 300												
6	111.01	7.70	泥質岩	暗灰	w2	h2	C	IV	c	CL		50.0			6.45 12 7.05 50												
7	110.31	8.40	泥質岩	暗灰	w1	h1	B	III	b	CM		50.0			7.05 50 7.65 50												
8	109.81	8.90	泥質岩	暗灰	w2	h2	C	IV	c	CL		50.0			8.00 貫入不能												
9	109.71	9.00	泥質岩	暗灰	w2	h2	C	IV	c	CL		50.0			9.00 貫入不能												